

事業実績書

令和3年3月31日

団体名 綾部市地区商工繁栄連合会

事業の目的 (何のために行う事業なのか など、事業の趣旨や目的を記 入してください。)	新たな社会の動きに対応するための会員研修をはじめ、消費者との交流を深めながら、市内の商工業の発展、振興に努める。また、会員相互の連携強化を図り、現下の厳しい経済環境に対応するための事業を積極的に展開する。
事業の名称	綾部市地区商工繁栄連合会事業
事業費 (市補助金)	366,198円 (180,000円)
補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費 に補助金が充当されるか記入 してください。)	当会の事業目的を達成するための機関紙「連合会だより」の発行、各関係機関・団体との連携に要する経費
事業実施期日	令和2年4月1日～令和3年3月31日
事業実施場所	市内一円
事業の概要 (事業の実施方法、内容につ いて記入してください。)	<p>【令和2年度綾部市地区商工繁栄連合会事業】</p> <p>連合会全体と地域の調和を保つことを目的として、併せて会員の増強を図るため次の事業に取り組んだ。</p> <p>○会報「連合会だより」の発行 8月・3月の2回発行</p> <p>○総会：7月29日開催 令和元年度事業報告・収支決算報告・監査報告 令和2年度事業計画・収支予算</p> <p>○会長会：7月15日・10月1日（若手会員も参加）開催</p> <p>○広告掲載（あやべ市民新聞） 暑中見舞い特集号・正月特集号・私の年賀状</p> <p>○商工繁栄連合会ホームページの作成</p> <p>○各地区商工繁栄会関連イベント 7月21日 土用の丑まつり（吉美地区）</p> <p>○各地区商工繁栄会事業 7月 広報のぼり、広報車用音源作成（吉美地区） 9月～ FMいかるCM（東八田地区） 3月 カレンダー、名刺制作（吉美地区）</p>

補助金の効果（成果）

（計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）

連合会だよりの発行や総会等開催により、会員への情報提供、会員相互の交流、各地区との連携強化に努めた。

コロナ禍で視察研修を実施できず、外出自粛により地域の商工活動も制限される1年であった。その中でも、商工繁栄連合会のホームページを作成し、各地区においてもFMラジオでのCMや、繁栄会で作成したのぼりを地域のまつりで設置、繁栄会のカレンダーを作成して地域に配布するなどの新たな広報活動を行い、市内の商工活動をPRすることができた。

収支計算書

令和3年3月31日

団体名 綾部市地区商工繁栄連合会

(単位 円)

	区分	予算額	収入済額	明細
	収入の部	市補助金	180,000	180,000
会費		46,000	47,000	地区割 16,000円 会員割 31,000円
その他		209,000	139,198	総会参加者負担金、 積立金繰入、預金利息、繰越金他
合計		435,000	366,198	
	区分	予算額	支出済額	明細
	支出の部	事業費	310,000	223,700
会議費		76,000	112,000	総会費用
広報費		19,000	18,800	広告料
その他		30,000	11,698	事務費、関連団体負担金
	合計	435,000	366,198	
差引		0	0	